



とうふう 東風

矢巾町立矢巾東小学校
校報 17号
H27.11.2
文責 校長 菅原

いやあ、いいですね

野口晃男先生という方が先日来校下さいました。校長室に来るなり開



口一番。「いやあ、校長先生いい光景ですね。」

今、業間や昼休みに短縄や長縄で縄跳びをする子供たちが多く見られます。学年の枠を越え、男女一緒に遊んでいる光景は実に微笑ましく、嬉しいものです。

野口先生が言うには、「縄に引っかかった人を責めるのではなく、縄を回している人が『ごめんなさい』という思いやりがいいですね」と。

この野口先生。知る人ぞ知る、学校経営や子育ての指南書を何冊も出している有名な大先生です。



「いじめ撲滅」「悪口言わない」を呼びかけることと共に、子供たちの普段の良い行いや挨拶運動などをもっと前面に出していくことが大切なことなのだと教えられました。

児童会で学年ごとの挨拶運動も行っています。「スマイル挨拶 ありがとう」の合言葉と共に、今年度後半盛り上げて参りたいと思います。

=明日は文化の日=

「文化の日」は日本国憲法公布の日を記念して定められました。

ちなみに、明日は「矢巾町おやじの会」主催の「ママチャリ2時間耐久レース」が矢巾北中学校会場で行われます。

参加する皆さん、怪我をなさらぬようご健闘をお祈りいたします。



地区会長賞

おめでとうございます。

紫波郡歯科医師会主催による「歯と口の健康に関する図画、ポスター、標語コンクール」で次の二人の児童が地区会長賞に輝きました。明日、二人の作品が紫波のオガールに展示されるとのことです。

6年 ○○ ○○さん

6年 ○○ ○○さん

時間の格差社会(ネットは現代の文)

◆先日、ある中学校の校長先生と話す中でこれからの格差社会は…という話になりました。昔の格差社会は収入による富裕層と貧困層の差であったのですが、「今の時代の格差社会はなんだと思いますか?」と質問され、今でも収入の差はあると思いますが、校長先生はこう言いました。◆「この情報社会の時代の格差は時間の有る無し、即ち、時間の使い方です。あえて言うなら、ネットに費やす時間が長い人ほど情報社会の貧困層になりつつあります」◆その校長先生は社会科の先生で、こんな例えで話してくださいました。今のネットは十九世紀のアヘンです。大人も子どももメール、ゲーム、ネットに費やす時間が勉強する時間を奪い、アヘンと同じようにネットに操られ、中毒になり、おぼれ、なくなる恐怖や不安まで抱く人を爆発的に増やしている。◆分かっていて人は、ネットに費やす時間が人生のタイムロスの時間であることをよく知っています。便利で使い次第といわれながらも。麻薬にもなりうるものです。◆デジタルの便利さよりアナログの中に心が通うことを、自分の骨身を惜しまないことを、そこにこそ豊かに生きていく実感があることを、私も人生の先輩たちから今でも教えていただいています。◆目先の楽しさだけを追ってはいけません。花や実を先に追うものは根が枯れる。命は今、自分が使える時間。本当に大切なものは、使わなければもったいないですね。教育は時間です。

腰塚勇人 命の授業より

学び合おう
礼節を重んじ
姿勢よく